

平成30年度東町分教室入学式

4月14日で熊本地震から2年が経ちます。被災地の復興も徐々に進んではいますが、被災された多くの方々がまだまだご不自由な生活を余儀なくされています。被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。



4月9日（月）に熊本支援学校高等部東町分教室としての最後の入学式が挙行され、新しい20人の仲間を迎えることができました。

新入生の皆さんにとって不安が多い中での入学式であったと思いますが、少しでも早く学校生活に慣れ、新しい友達や楽しく愉快的先輩たちと打ち解けていってほしいと思います。

4月28日（土）には、東町分教室としての最後の体育祭を第二高校運動場で行う予定です。地域の皆様、是非ご来場いただいて生徒の様子を見て頂ければ幸いです。

熊本聾学校職員との対面式

新年度を迎えるにあたり、東町分教室の隣にある熊本県立熊本聾学校の職員の方々との対面式が行われました。



東町分教室も八年目を迎え、熊本聾学校高等部の生徒と共同学習を実施したり、中学部の生徒の作業の体験学習を行うなど両校の交流も年々深まってきました。まずは職員同士の交流が深まるよう、本校の栗原校長と熊本聾学校の五瀬校長が熱い握手を交わしました。

今年度も協力し合い、お互いの親交を更に深めていきたいと思ひます。今年度もよろしくお願いしします。